

会員各位

佐賀市神野東2-1-25
グレイスマナージュ佐賀駅前2F
特定非営利活動法人 NetComさが
理事長 牛島 清豪

特定非営利活動法人 NetComさが 第13期総会資料

-
1. 第13期の事業報告・・・P1～P6
 2. 決議事項・・・P7～P11
 - ・第1号議案 第13期貸借対照表、財産目録、活動計算書の件
 - ・第2号議案 議事録署名人の選任に関する件
 3. 第14期の事業計画・・・P12～P13
-

<お問い合わせ>

840-0804

佐賀市神野東2-1-25 グレイスマナージュ佐賀駅前2F

(株式会社ローカルメディアラボ内)

特定非営利活動法人 NetComさが

事務局 牛島 清豪

Tel 0952-97-9605, Fax 0952-97-9604

e-mail saygo.ushijima@lm-labs.com

1. 第13期の事業報告

*期間：平成30年04月01日から平成31年3月31日まで

(1)事業の成果

第13期は、平成29年7月1日の新体制発足後、初めての12ヶ月間の活動となった。

活動のテーマとしては、前期に引き続き、①オープンデータ、ビッグデータを活用した地域づくり、②クリエイターコミュニティ形成、③情報モラル教育の普及啓発、④子供向けプログラミング教育の普及といった4つの柱を掲げた。

このうち、①に関しては、当法人のプロジェクト Code for Saga が活発に活動を行った。平成30年度に佐賀県新幹線地域交通課が県内バス事業者の運行情報やバス停の情報を世界標準形式でオープンデータ化した。これを利用し県内の公共交通を便利に活用するためのアイデアソン・ハッカソンを実施。アーバンデータチャレンジ2018では、アイデア部門銀賞と、オープンガバメント推進協議会賞銀賞を受賞した。また、佐賀電算センターが基山町から受託した「RESAS デジタルアカデミー事業」の再委託を受け、町民参加型のまちづくりアイデア出しのワークショップ支援を行った。

②は、佐賀市からの委託で、株式会社とっぺん、株式会社ウェアサーブ、株式会社ローカルメディアラボとの4社でコンソーシアムを組織し、「MR コンテンツ開発事業」に着手した。令和元年度には、佐賀大学クリエイティブラーニングセンターに拠点を構えMR等のコンテンツ開発を行う人材育成事業が本格稼働する。

③に関しては、昨期に引き続き佐賀県情報課からの委託で、佐賀県情報セキュリティ・モラルシンポジウムを実施。「確かな情報をどう見極めるか」をテーマに、2つの講演とフリーディスカッションを行った。NetCom さがでは、この事業の全体コーディネートを行った。

④は、13期には具体的な活動を実施できていない。

外部団体等の連携としては、佐賀県高度情報化推進協議会、(一社)九州テレコム振興センター、佐賀県地域づくりネットワーク協議会の活動に参加。他団体との連携をとりながら、九州広域での活動も視野にICTを活用した地域活性や地域情報化に取り組んだ。

(2)事業の実施に関する事項

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施 日時 (B)当該事業の実施 場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
研究開発事業	佐賀市ゴミカレンダーアプリ5374制作、更新事業(佐賀市循環型社会推進課より委託・第12期末収金計上分)	(A)H30/3 (B)佐賀市 (C)2人	(D)佐賀市民 (E)23万人	216千円
	佐賀県オープンデータカタログサイトデータセット登録事業(佐賀県情報課より委託・第12期末収金計上分)	(A)H30/3 (B)佐賀市 (C)2人	(D)佐賀県民 (E)--	216千円
	佐賀県オープンデータカタログ	(A)H31/3	(D)佐賀県民	97.2千円

	グサイトデータクレンジング業務（佐賀県情報課より委託）	(B)佐賀市 (C)2人	(E)--	
	佐賀県バスオープンデータ活用実証事業（佐賀県新幹線地域交通課より委託）	(A)H31/3 (B)佐賀市 (C)4人	(D)佐賀県民 (E)--	583.2千円
調査事業	地域におけるICT研究開発状況に関する調査（九州テレコム振興センターより委託・第12期末収金計上分）	(A)H30/3 (B)佐賀県・長崎県 (C)3人	(D)大学研究者 (E)--	432千円
普及啓発事業	平成29年度佐賀県情報セキュリティ・モラルシンポジウム（佐賀県情報課より委託・第12期末収金計上分）	(A)H30/2/5 (B)小城市 (C)5人	(D)教育関係者、一般 (E)約300人	885.6千円
	きやま RESAS デジタルアカデミー事業支援業務（佐賀電算センターより委託）	(A)H30/10（3回） (B)基山町 (C)4人	(D)一般町民 (E)約15人	648千円
	平成30年度佐賀県情報セキュリティ・モラルシンポジウム（佐賀県情報課より委託）	(A)H31/2/4 (B)佐賀市 (C)4人	(D)教育関係者、一般 (E)約400人	270千円
	アーバンデータチャレンジ2018 in SAGA	(A)H30/10～12 (B)佐賀市 (C)5人	(D)一般 (E)のべ70人	100千円
人材育成事業	九州テレコム振興センター 佐賀県高度情報化推進協議会 佐賀県地域づくりネットワーク協議会 注：3先ともに年会費	(A)--- (B)--- (C)---	(D)県内・九州内地域情報化関係者 (E)---	40千円
	①Civic Tech Forum 派遣 ②UDC2018 派遣 注：それぞれ1名を派遣	(A)--- (B)--- (C)---	(D)--- (E)---	①65.6千円 ②58.4千円
情報発信事業	ドメイン維持費用	(A)H30年度 (B)佐賀県 (C)---	(D)ネット閲覧者 (E)---	15千円

	ウェブサイト運用関連	(A)H30 年度 (B)佐賀県 (C)---	(D)ネット閱 覧者 (E)---	--
--	------------	-------------------------------	-------------------------	----

※時系列に記載（平成 30 年 04 月 01 日～平成 31 年 3 月 31 日実施分の事業）

-平成 30 年 5 月 24 日：第 12 期 NPO 法人 NetCom さが社員総会

日 時 H30/5/24 16:00～
場 所 株式会社ローカルメディアラボ会議室
参加者 NetComさが社員
内 容 平成29年度決算報告、30年度事業計画説明

-平成 30 年 5 月 29 日：佐賀県高度情報化推進協議会定期総会

日 時 H30/5/29 13:30～
場 所 ホテルマリターレ創世
内 容 総会及び基調講演
※西村監事(当時)が出席

-平成 30 年 5 月 29 日：(一社)九州テレコム振興センター通常総会

日 時 H30/5/29 13:30～
場 所 熊本県民交流館パレア9F
内 容 総会及び基調講演
※牛島理事長が出席

-平成 30 年 6 月 2 日：シビックテックフォーラム 2018

日 時 H30/6/2 10:00～
場 所 Google Japan（東京都）
内 容 全国のシビックテック活動団体が一堂に会し事例報告、ディスカッション
※遠田氏（NetComさが社員）を派遣。Code for Sagaの取り組みについてプレゼンテーション

-平成 30 年 6 月 6 日：九州情報政策連携シンポジウムミーティング

日 時 H30/6/6 10:00～
場 所 九州テレコム振興センター会議室（熊本市）
内 容 長崎でのシンポジウム開催に向けた打ち合わせ
※牛島理事長が出席

-平成 30 年 6 月 30 日：佐賀県地域づくりネットワーク協議会総会、講演会

日 時 H30/6/30 13:30～
場 所 佐賀商工ビル会議室（佐賀市）
内 容 13:30～14:30 総会（※牛島理事長が出席）
15:00～16:30 対談「地域づくり×シビックテック」
福島健一郎（Code for Kanazawa代表）
牛島清豪（Code for Saga代表）

-平成30年8月31日：地域情報化研究部会（九州テレコム振興センター主催）

日 時 H30/8/31 14:30～
場 所 城彩苑多目的交流施設（熊本市）
内 容 情報銀行について講演、ディスカッション
※牛島理事長が出席

-平成 30 年 9 月 22 日-23 日：Code for Japan Summit2018

日 時 H30/9/22~23
場 所 新潟国際情報大学（新潟市）
内 容 全国のCode for Xが一堂に会するイベント。Code for Sagaからは代表の牛島が参加しブリゲードミートアップのセッションを担当。

-平成 30 年 10 月 13 日：アーバンデータチャレンジ 2018 in 佐賀 キックオフイベント

日 時 H30/10/13 13:00～
場 所 佐賀大学（佐賀市）
内 容 公共交通のオープンデータ化、利活用についての情報共有及びアイデア出しワークショップ。ゲストに、オープン川崎の小俣氏を招聘。

-平成 30 年 10 月 16 日：高度情報化推進協議会 30 周年記念式典

日 時 H30/10/16 15:00～
場 所 グランデはがくれ（佐賀市）
内 容 高情協の周年記念事業。基調講演及び祝賀パーティ
※牛島理事長、堀副理事長、天賀副理事長が出席

-平成 30 年 10 月 28 日：きやま RESAS デジタルアカデミー事業 第 1 回ワークショップ

日 時 H30/10/28 10:00～
場 所 基山町立図書館（基山町）
内 容 地域経済分析システム（RESAS）を活用した、町民参加型の地域活性化アイデア出しのワークショップ。地元の高校生からシニア層まで幅広い参加者で、基山町の活性化についてディスカッションを行った。
※NetComさがからは、堀、遠田、牛島、事務局の吉賀、Code for Sagaの寺田が参加。

-平成 30 年 11 月 17 日：アーバンデータチャレンジ 2018 in 佐賀 アイデアソン

日 時 H30/11/13 13:00～
場 所 松梅酒造（佐賀市）
内 容 公共交通のオープンデータ化、利活用についてのアイデアソンを開催。ゲストには、東京大学特任講師で公共交通のオープンデータ化国内第一人者の伊藤昌毅氏を招聘。

-平成 30 年 11 月 23 日：きやま RESAS デジタルアカデミー事業 第 2 回ワークショップ

日 時 H30/11/23 10:00～
場 所 基山町立図書館（基山町）
内 容 第2回目のワークショップ。第1回目に出されたアイデアをベースにブラッシュアップを行い、成果発表した。
※NetComさがからは、堀、遠田、牛島、事務局の吉賀、Code for Sagaの寺田が参加。

-平成30年11月30日：九州情報政策連携シンポジウム in 長崎

日 時 H30/11/30 14:00～
場 所 長崎県庁（長崎市）
内 容 九州内で地域情報化推進活動を行う団体が連携し開催するシンポジウム。テーマはオープンデータとシビックテック。牛島理事長が参加し、佐賀での取り組みについて発表した。

-平成30年12月8日-9日：アーバンデータチャレンジ2018 in 佐賀 ハッカソン

日 時 H30/12/8-9
場 所 佐賀大学（佐賀市）
内 容 これまでのアイデアソンで出されたアイデアをブラッシュアップし、アプリケーション開発を行った。一昨年、昨年に続き、佐賀大学デザイン思考研究所が主宰するdフェスのプログラムとして実施した。

-平成30年12月22日：きやま RESAS デジタルアカデミー事業 成果発表会

日 時 H30/12/22 14:00～
場 所 基山町立図書館（基山町）
内 容 2回のワークショップを経てブラッシュアップされた町の活性化策を、基山町長にプレゼンテーションした。全体進行を牛島が担当した。

-平成31年2月4日：平成30年度佐賀県情報セキュリティ・モラルシンポジウム

日 時 H31/2/4 13:00～
場 所 佐賀市文化会館中ホール（佐賀市）
内 容 テーマ「確かな情報をどう見極めるか～子供たちを取り巻く様々な情報とメディアリテラシー教育」
講演①ソーシャルメディア入門 藤代裕之（法政大学社会学部准教授）
講演②ネット社会と子供たち 渡辺律子（ハイパーネットワーク社会研究所副所長）
フリーディスカッション（コーディネータ：牛島理事長）

-平成31年2月9日：Brigade Meetup in Kyushu

日 時 H31/2/9 13:00～
場 所 佐賀大学（佐賀市）
内 容 Code for Japanからの提案で実現したイベント。九州内のCode for活動をする団体及びCode for Japanの主要メンバーが一堂に会し、活動報告と今後のCode for活動について展望した。九州内は、各県からCode for 始めシビックテック活動する団体が佐賀に集まった。ブリゲードミートアップの地方開催は、名古屋に続き2箇所目。

-平成31年3月2日：オープンデータデイ2019 in 佐賀

日 時 H31/3/2 10:00～
場 所 アバンセ及びローカルメディアラボ会議室
内 容 佐賀県との共催で開催。伝統的な佐賀ラーメンを食べてデータ化するイベントを行った。市民参加による食文化のアーカイブが目的。データはCARTOにてオープンデータとして公開。

-平成31年3月15日-16日：アーバンデータチャレンジ2018ファイナル

- 日 時 H31/3/15-16
- 場 所 東京大学駒場第Ⅱキャンパス（東京都）
- 内 容 全国の地域拠点から各部門に寄せられた、オープンデータを活用した地域活性のアイデアやアプリケーション等の作品のうち、書類審査（一次審査）を通過した作品が最終審査に挑むファイナルイベント。佐賀からは、5作品をエントリーし、うち1作品が一次審査を通過。敗者復活枠にも1作品が選ばれ、計2作品が最終プレゼンテーションを行った。結果、アイデア部門にエントリーした「バスストップ」が、アイデア部門銀賞、オープンガバメント推進協議会賞銀賞をダブル受賞した。
- ※NetComさがからは、堀、西ノ首、事務局の吉賀、Code for Sagaの久保、今村、上田が参加。

2. 決議事項

・第1号議案

第13期 貸借対照表、財産目録、活動計算書の件

30年度 貸借対照表 平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人NetComさが
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,677,493		
未収金	805,600		
流動資産合計		2,483,093	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,483,093
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	495,948		
未払法人税	331,400		
立替金	116,222		
流動負債合計		943,570	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			943,570
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		771,870	
当期正味財産増減額		767,653	
正味財産合計			1,539,523
負債及び正味財産合計			2,483,093

30年度 財産目録
31年3月31日現在

特定非営利活動法人NetComさが
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
佐賀銀行普通預金	1,677,493		
未収金			
研究開発事業未収金	805,600		
流動資産合計		2,483,093	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,483,093
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
普及啓発事業未払金	351,000		
研究開発事業未払金	140,400		
事務所経費未払金	4,548		
未払法人税	331,400		
立替金			
事務所経費立替金	116,222		
流動負債合計		943,570	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			943,570
正味財産			1,539,523

30年度 活動計算書

30年4月1日から31年3月31日まで

特定非営利活動法人NetComさが
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取助成金等			
受取民間助成金	128,000	128,000	
2. 事業収益			
研究開発事業	1,209,600		
調査事業	432,000		
普及啓発事業	1,803,600	3,445,200	
3. その他収益			
受取利息	12		
雑収益	66,400	66,412	
経常収益計			3,639,612
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	318,195		
福利厚生費	8,208		
人件費計	326,403		
(2) その他経費			
委託費	1,594,066		
旅費交通費	233,701		
消耗品費	158,907		
諸謝金	60,000		
支払手数料	6,026		
雑費	88,769		
その他経費計	2,141,469		
事業費計		2,467,872	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	5,913		
人件費計	5,913		
(2) その他経費			
旅費交通費	2,379		
交際費	23,240		
諸会費	40,000		
支払手数料	76		
雑費	1,079		
その他経費計	66,774		
管理費計		72,687	
経常費用計			2,540,559
当期経常増減額			1,099,053
税引前当期正味財産増減額			1,099,053
法人税、住民税及び事業税			331,400
当期正味財産増減額			767,653
前期繰越正味財産額			771,870
次期繰越正味財産額			1,539,523

監査報告書

私は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの、第 13 期事業年度の財産目録、貸借対照表、収支計算書に関する議案及び付属明細書を監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

平成 31 年 4 月 26 日

特定非営利活動法人 NetCom さが
監事 西ノ首有里子



・第2号議案

議事録署名人として2人の選任をお願いいたします。

議事録署名人候補者は次の通りであります。

候補者 番号	氏 名	他の会社の代表状況	役 職
1	天賀 光広	(株)とっぺん代表取締役	副理事長
2	堀 良彰	佐賀大学 教育研究院 自然科学域理工学系 教授	副理事長

3. 第14期の事業計画

第14期は、2017年7月のNetComさが新体制移行後3期目を迎える。第13期は当法人の一プロジェクトと位置づけるCode for Sagaで行ってきたデータ利活用による地域課題解決等の取り組み、及び佐賀県や他団体からの委託事業が主な活動となった。これらの実績から、第13期は「収益事業」を行うNPO法人として決算を行い、法人として大きな転換を遂げた。

第14期は、ローカルシンクタンクとしての特性をさらに磨き、産官学民連携を強化しつつ、法人体制の更なる充実と、既存の事業に加え自主事業の充実も図っていく。具体的には、他のNPO法人等でも導入されている年会費制による賛助会員制度を検討し、個人、学生、法人の会員参加を募る。また、会員メリットとして、各種セミナー事業開催を検討する。

平成30年度にスタートした、佐賀市実践型地域雇用創造事業「MRコンテンツ開発事業」では、コンソーシアムを組む株式会社とっぺん、株式会社ウェアサーブ、株式会社ローカルメディアラボとの連携をとりながら、佐賀大学に開設するプロジェクト拠点「redeco(リデコ)」を中心に、クリエイティブ人材の開拓、育成に着手する。また、これに関連して各種セミナー等を開催。当法人も共催する。

九州地域では、一般社団法人九州テレコム振興センター(KIAD)との連携はもとより、九州各地で地域情報化に取り組んできた既存の団体、市民活動として興りつつあるシビックテックコミュニティとも連携を取り、リーダーシップをとりながら、ICTを活かした九州の活性化、地域課題解決に取り組む。

(1)研究開発事業

- ・オープンデータをはじめとする各種データ、IoT、AI等の最新技術を使った地域課題解決策を探求するため、アイディアソン、ハッカソンをはじめ各種ワークショップ、勉強会を開催する。
- ・佐賀県をはじめ諸団体と連携し、国が掲げる地域IoT実装等の施策を実現する方向性について模索し、社会実装に向けた研究開発を行う。

(2)普及啓発事業

- ・インターネットセキュリティ啓発活動
佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県警察本部等と連携、協力し、情報セキュリティ・モラル啓発の取り組みを行う。
- ・データ利活用推進啓発活動
国際的なオープンデータデーなど、オープンデータや最新の情報通信技術を使った地域課題解決型イベントを企画運営する。

(3)人材育成事業

- ・(一社)九州テレコム振興センター(略称KIAD)活動への参画
事案-1:(一社)九州テレコム振興センター会費として20千円(2口)を限度に支出予定
事案-2:(一社)九州テレコム振興センターの九州地域情報化研究部会メンバーとしての参加
- ・佐賀県高度情報化推進協議会活動への参画
事案-1:年会費として18千円納付予定。佐賀県地域情報化施策と一体化したNPO活動

を行う。

事案-2：幹事会メンバーとして組織運営に関与

・佐賀県地域づくりネットワーク協議会活動への参画

事案-1：年会費として2千円納付予定。佐賀県内の各種非営利活動の情報収集と連携を行う。

事案-2：各種イベント、講演会などへの参加

・シビックテック団体及び Code for Japan 等との連携

Code for Saga でこれまで取り組んできた活動への参加。シビックテックフォーラム、アーバンデータチャレンジ、Code for Japan Summit など、全国のシビックテックコミュニティが集まるイベントに NetCom さがからもメンバーを派遣するなど積極的な参画。

(4)情報発信事業

- ・ホームページの更新 <http://www.netcom.gr.jp/>
- ・Facebook グループ、Facebook ページの運用
- ・各種ニュースリリース

(5)調査事業

- ・(一社)九州テレコム振興センターの各種部会、コーディネーター会議等への参加
- ・他県地域情報化イベントの支援(主に牛島の役務提供)、講演など

以 上

社員名簿

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人NetComさが

氏名	住所又は居所
天賀 光広	佐賀県佐賀市久保田町大字新田 3248-6
牛島 清豪	佐賀県佐賀市神園三丁目6番17号
遠田 浩太	佐賀県佐賀市開成5丁目3-16-502
西村 弘史	佐賀県佐賀市神野西二丁目3-21
西ノ首 有里子	佐賀県佐賀市中の小路3-36
藤井 啓輔	佐賀県多久市北多久町小侍 1073
堀 良彰	佐賀県佐賀市八戸溝3丁目10番326号
益田 智	佐賀県武雄市北方町大字志久 3185-16
横山 正人	福岡県福岡市東区香椎浜3丁目3-4-1512
(株)デジタルコミュニケーションズ佐賀	佐賀県佐賀市駅南本町4番23号

以上